



令和8年4月8日

報道関係各位

～出産後の母子に対するきめの細かいサポート体制を構築～

第54回医療功労賞 中央表彰受賞者が市長を表敬訪問します

福生市内で70年以上続く助産院、森田助産院の今村理恵子氏（助産師）が、第54回医療功労賞の中央表彰受賞者10名に選ばれ、令和8年3月18日に表彰式が行われたほか、皇居において天皇陛下と面会されました。

同賞の受賞を受け、4月13日（月）に福生市長へ受賞報告が行われます。

■医療功労賞について

昭和47年に始まり、過疎地域や離島、被災地など厳しい環境のもとで長年、地域医療を支えてきた医療・福祉従事者を顕彰する事業です。

読売新聞社が主催し、厚生労働省、日本テレビ放送網の後援により毎年継続して実施されています。

令和7年度は、都道府県知事の推薦を受けた57名の中から38名の地方表彰受賞者が選ばれ、さらにその中から、10名の中央表彰受賞者が選ばれました。

■今村理恵子氏について

今村氏は、昭和27年開業の福生市内にある森田助産院（院長：森田玲子氏）で助産師として活動をされています。

福生市が実施している子育て施策では、長年、乳幼児健診、新生児訪問、パパママクラス等の各種事業にご尽力いただいたほか、現在は、令和元年度から実施している産後ケア事業（短期入所型、通所型、居宅訪問型）の全てのメニューに対応いただくなど、出産後の母子に対するきめの細かいサポート体制を構築いただいています。

■受賞報告について

【日時】令和8年4月13日（月）午前10時30分から

【場所】福生市役所第一棟4階 市長応接室

【出席者】加藤市長、荻島子ども家庭部長

【報告者】森田玲子氏、今村理恵子氏

【問合せ】こども家庭センター課母子保健係 Tel042-552-0312